

八郎湖「わがみずうみ」創生事業について

八郎湖環境対策室

1 事業の目的

八郎湖の水質保全を図るため、「八郎湖に係る第2期湖沼水質保全計画」に基づく総合的な水質保全対策を推進する。

平成30年度は、これまでの取組に加え、農地からの排水負荷を削減する取組を拡充するとともに、第3期湖沼水質保全計画の策定に着手する。

2 事業の概要

(1) 発生源対策事業

1,549千円

- 工場・事業場の排水基準の検査
- 高度処理型合併浄化槽の設置の助成
浄化槽の設置に伴う個人負担の掛かり増し経費の1/2を補助
 - ・個人設置1基あたりの補助額 5人槽 39,500円
 - 7人槽 15,000円

(2) 湖内浄化対策事業

25,439千円

- 西部承水路の水質改善
東部承水路から西部承水路への導水による流動化の促進
高濃度酸素水供給装置による水質・底質改善
- 大久保湾の流動化の促進
農業水利施設を活用した流動化の促進
- 湖辺植生回復環境の整備
消波工への水生植物の移植等による植生回復の促進
 - ・三種川河口、牡丹川河口、天王大崎

(3) アオコ対策事業

14,285千円

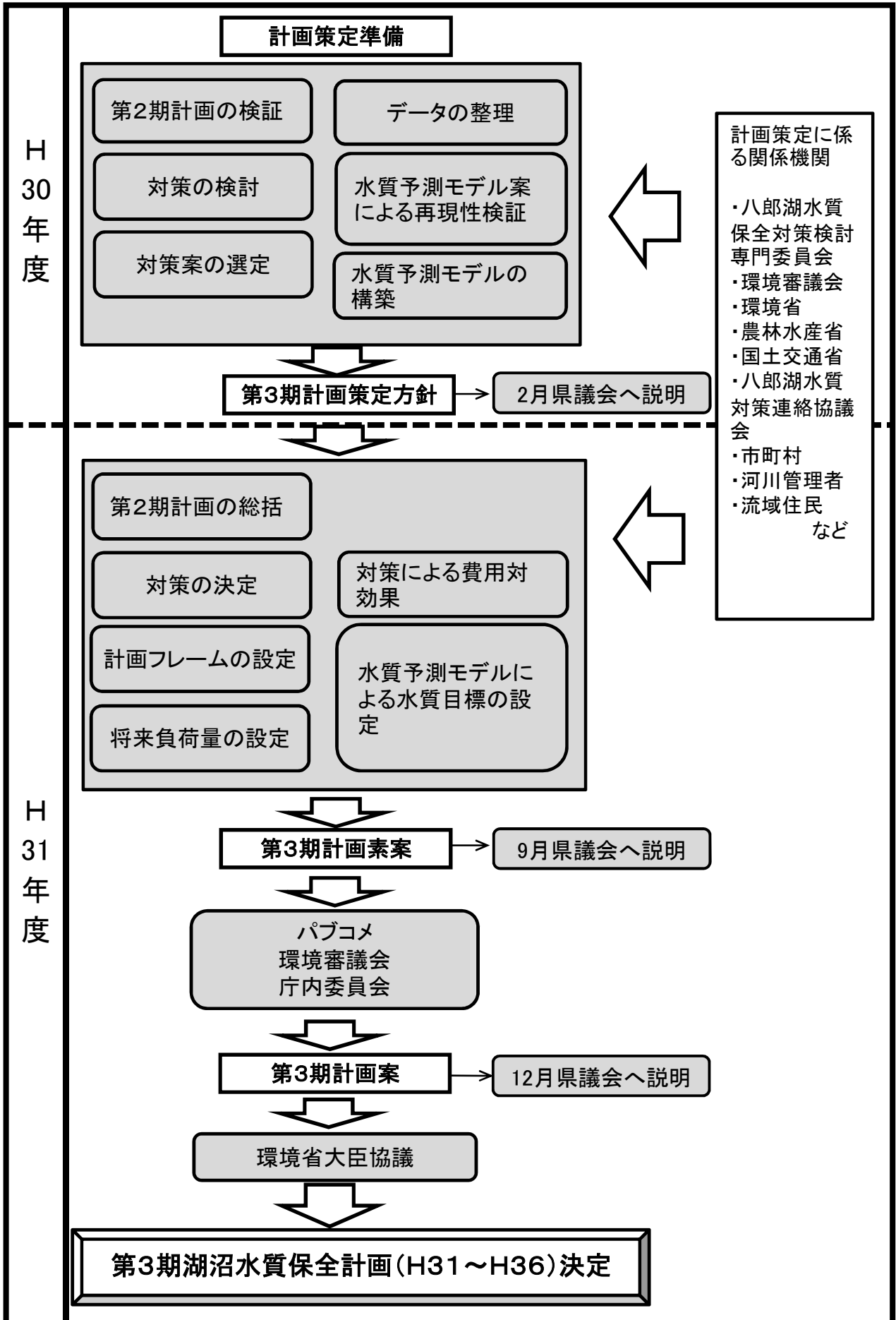
- カメラによるアオコの常時監視
湖岸5か所でのカメラの運用
- アオコ遡上防止用シルトフェンスの設置
流域7河川に設置予定
- 馬踏川アオコ抑制対策
アオコ抑制装置によるアオコの河川遡上の防止

- (4) 調査研究等推進事業 6,900千円
- 八郎湖内及び流域の水質・底質調査、流況調査、アオコの発生状況調査
 - 研究者や関係機関で組織する研究会による水質保全対策の検討・検証
- (5) 湖沼水質保全計画推進事業 4,297千円
- 環境教育の推進や地域住民等との協働による環境保全活動の推進
 - 八郎湖水質対策連絡協議会（流域9市町村と県で構成）などによる市町村・関係機関等との情報共有
- (6) (拡) 農地排水負荷削減対策事業 18,265千円
- 水田からの排水負荷抑制対策
 - 浅水代かき・落水管理の推進のための広報車による巡回指導、啓発リーフレットの配付及び無代かき栽培米のPR等
 - (新) 無代かき栽培等の普及拡大
 - 無代かき栽培等の普及拡大のための補助金交付
 - ・栽培面積10aあたりの補助額 1,000円
 - 方上地区自然浄化施設の活用
 - 大瀧村方上地区におけるヨシによる自然浄化施設での水質浄化
 - 中央幹線排水路の濁水対策技術の検討
 - 汚濁負荷削減のための水処理技術による基礎試験
- (7) (新) 第3期湖沼水質保全計画策定事業 12,313千円
- 第2期計画の実施状況の検証や水質予測モデルの構築を行うとともに、第3期計画に盛り込む対策を検討する。

3 予算額

83,048千円

八郎湖に係る第3期湖沼水質保全計画の策定の流れ（案）



平成30年度 八郎湖「わがみずうみ」創生事業 位置図



凡例 □ : 継続対策 □ : 新規対策 ◆ : 環境基準点